

平成31年1月15日(火) No.433



からだを鍛え 心を磨く いつも仲間とともに 夢のある学校

里中だより

川口市立里中学校

川口市里621番地

TEL 048-282-5708

さわやか相談室 284-1010

1年175名 2年179名 3年156名

<http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/sato-j/>

「幸せな明日をめざして」

校長 高田 晶子

保護者・地域の皆様方には、ご健勝で新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。平成31年新たな年がスタートいたしました。旧年中は里中学校のためにご支援賜りましたこと厚く御礼申し上げます。本年もどうぞよろしく願いいたします。



さて、里中学校のまとめの時期に「里中らしさ」について全校を挙げ考えていこうと思います。昨年11月に生徒会の本部役員と座談会をした中で、「中学生らしさ」というテーマで考えを聞かせてもらいました。

- | | | | |
|-------------------------|--------------|-----------------|----------|
| ○そのままのこと | ○飾らずにいること | ○成長していくこと | ○上を目指すこと |
| ○間違えて、考えて、成長する | ○ミスもありつつ成長する | ○規律を守る人 | |
| ○大人でもなく、小学生でもない | ○部活と勉強 | ○その場に応じて態度を合わせる | |
| ○遊ぶときと真面目にやるときのメリハリがつく人 | | | |

このように答えてくれました。中学生をひとくくりにする、遠い人の話のようにも感じてしまうので、ここで今年度の里中学校の重点においている「考えてみよう」の実践として「里中生らしさ」について考えていきたいと思えます。是非ご家庭でも話題にさせていただけるとありがたいです。

今年度も里中生は、学力、体力が向上し、部活動の実績も伸ばしてきています。そのような力もこのグローバル化の世の中で、これからどのように生かされていくのか少し不安な気持ちもあります。それは、今が幸せな時だからこそしっかり考えなければいけないことなのだと思います。

年末に宇宙飛行士 向井千秋氏がインタビューを受けた新聞記事がありました。

2度の宇宙飛行で感じたのは、多種多様な生命体が共に暮らす地球の特殊性でした。こんな豊かな星は他にありません。貴重な多様性を守るには、個々人が自分を第一に考える「〇〇ファースト」ではなく、周りの人々の幸せを考えて行動しなくてはなりません。

・・・近年では、お金や移動が加速するグローバル化の中で、自分の生活や自国の利益だけを優先しようとするナショナリズムが強まっていると感じます。地球に存在する多様性を生かし、人々や国々が平和に共生するためにも、私たちは宇宙という共通空間の住人だという事実に向き合う必要があります。

幸せな明日をめざして、「里中生らしさ」を大事にし、今年も仲間とともに学校生活を充実したものにしていきたいと年頭に思いました。

今年も素晴らしい一年になりますようご支援ご協力よろしく願いいたします。